

3月 1日～15日の国内外外国為替市場動向

	為替市況	主要経済指標など	主要発言など	為替レート		
				ドル円	ユーロ円	24H
07/03/01 (木)	東京は前日米株が下げ止まったこと からドルのショートカバーが先行した ものの上値も重く上げ渋り。 欧米は発表された米経済指標など はさほど悪くなかったがキャリ ーレートの巻き戻し進み円高へ。	・1月の米個人所得1.0%、同個人消 費支出0.5%、同建設支出 0.8%、2月 のISM製造業景気指数52.3	・渡辺財務官「円キャリートの規模 は数十兆円に近い」 ・米財務長官「中国の人民元改革 へスには不満がある」	118.75 118.86 116.96 117.62	157.08 157.24 154.55 155.11	寄付 安値 高値 終値
07/03/02 (金)	東京は消費者物価が低めの数字に なったことで円安気味でスタート。しか し株価続落を受け円の買戻し。 欧米は前日下げ止まったかに見え た米株が再び下落したことで円全 面高の様相。	・1月の消費者物価指数0.0%、同失 業率4.0% ・2月ミシガン大消費者信頼感指数確 定値91.3	・大田経財相「円高は大きな影響が ないと見ている」 ・ルクセンブルグ首相「3月にECBの利 下げは確実に実施される」 ・ECB高官「ECBは3月利上げを決 定していない」	117.75 117.83 116.42 116.80	155.09 155.14 153.60 154.09	寄付 安値 高値 終値
07/03/05 (月)	東京は前週からの流れを継ぎ寄り 付きから円高。またアジア株が総崩れ でさらに円買いに拍車かかる。 欧米は円続伸。ドル/円は115円前 半をつける局面も見られたがOPバ リアなどに阻まれ大台は割れず。	・第4四半期全産業設備投資16.8% ・2月のISM非製造業指数54.3	・米財務長官「尾身財務相とは円に 関して若干協議した」 ・尾身財務相「具体的な水準は市場 に任せる」	116.11 116.25 115.16 115.55	153.08 153.08 150.89 151.25	寄付 安値 高値 終値
07/03/06 (火)	東京は前日115円が割り込めな かったうえ日経平均が反発したこと で円は弱含み推移。 欧米で円は続落。前日までの巻き 戻しの動きが続き加勢でも円は冴え ない。米インフレ懸念もドル下支え。	・第4四半期1-10期GDP改定値0.9% ・第4四半期米単労働コスト改定値 6.6%、1月の製造業受注 5.6%、同中 古住宅販売保留 4.1%	・FF連銀総裁「インフレ期待は一段と 抑制」 ・ブルトン仏経財相「ECBの利上げに 脅威はない」	115.60 116.74 115.59 116.60	151.27 153.20 151.27 153.06	寄付 安値 高値 終値
07/03/07 (水)	東京は日本の株価をにらむ展開。 その株価が値を崩したことで円キャ リートの巻き戻し思惑強まる。 欧米は発表された全米雇用報告が 予想を下回ったうえ弱い地区連銀 報告を嫌気しドルが大幅安。	・NZが政策金利を25BP引き上げ ・2月の全米雇用報告5.7万人 ・米地区連銀報告「景気は大部分の 地区で緩やかな成長、ただ一部で 減速」	・渡辺財務官「キャリートレドだけが過 去の円安の原因ではない」 ・前FRB議長「キャリートレドは引き 強く、まだ終了していない」 ・ボラードNZ中銀総裁「追加利上げ が必要」	116.80 116.84 115.99 116.05	153.44 153.46 152.45 152.93	寄付 安値 高値 終値
07/03/08 (木)	東京は引き続き株価にらみ。しかし この日は株価が堅調で円キャリ ーの巻き戻し進むと円弱含み。 欧米は引き続き円売りが優勢とな ったが住宅ローン会社破綻の噂なども あり終盤はドル上げ渋りの感。	・BOEが政策金利据え置き決定 ・ECBが25BPの利上げ動意 ・デンマークが25BPの利上げ動意 ・サブプライム住宅ローン会社のひとつ が破産する、との噂	・ECB総裁「ECBの金利は引き続き 緩和的」 ・ルクセンブルグ首相「円の上昇はG7の 警告を反映」	115.70 117.49 115.58 117.16	152.45 154.30 152.33 153.85	寄付 安値 高値 終値
07/03/09 (金)	東京は円が小幅続落。発表された 機械受注は好数字だったものの反 応限定的。ただ117円後半重い。 欧米はドル全面高。当月分の雇用 統計は予想通りながら過去2か月 分の上修正が好感された。	・1月機械受注3.9% ・1月独貿易黒字157億ユーロ ・2月米失業率4.5%、非同業業者雇 用数9.7万人 ・1月の米貿易赤字591.2億ドル、対 日64.9億ドル、対中212.7億ドル	・独連銀総裁「ECBは経済テータ次第 でいつでも行動する用意ある」 ・バイズFRB理事「米経済は強く、雇 用の拡大も強い」	117.17 118.38 117.17 118.30	153.97 155.18 153.93 155.16	寄付 安値 高値 終値
07/03/12 (月)	東京は行って来い。発表されたGDP が良好な内容となったことで円買い 先行したものの勢い続かず。 欧米は米サブプライム住宅ローン問題が 引き続きドルの弱い材料に。円キャ リーの解消続く。	・第4四半期GDP改定値1.3% ・NY証取がニューセンテリ株の取引中 断を発表(サブプライム住宅ローン貸付 業者の破綻懸念台頭) ・2月の米財政収支 1200億ドル	・オーストリア中銀総裁「将来的にインフ リスクは依然として存在」 ・ECB総裁「米経済は緩やかに減 速」	118.20 118.50 117.22 117.72	155.15 155.73 154.22 155.27	寄付 安値 高値 終値
07/03/13 (火)	東京は株価をにらみつつ117円台 で探み合い。ただ米住宅問題からド ルはやや冴えず。 欧米は米住宅問題に関する警戒感 からこの日も円キャリ ーの巻き戻し優 勢。短時間で1円以上値を下げた。	・3月独ZEW景気期待指数5.8% ・2月の米小売売上高0.1%、1月の米 企業在庫0.2% ・第4四半期の米住宅抵当金融協会 サブプライムローン延滞率13.33%	・独連銀総裁「追加利上げの可能性 は除外できず」 ・黒田ADB総裁「円キャリ ーの巻き戻し 最近見られるが、より大きな出てくる のはこれから」	117.60 117.78 116.21 116.27	155.08 155.27 153.37 153.44	寄付 安値 高値 終値
07/03/14 (水)	東京は当初株安の円安だったもの の、株価が500円以上下げたことで 次第に株安の円高の様相に。 欧米は米経常赤字が大幅に改善さ れたうえ米株が堅調に推移したと でドル買い優勢。	・2月の英失業率2.9%、同失業者増 減数 3800人 ・第4四半期の米経常収支 1958 億ドル、2月の米輸入物価0.2%	・ECB総裁「為替に関してはイッセンの G7声明を支持」	116.03 117.14 115.76 117.08	153.03 154.89 152.67 154.81	寄付 安値 高値 終値
07/03/15 (木)	東京は日経平均株価を横目ににら んでの取引。ただ株価が反発したこ ともあり影響は限定的なものに。 欧米は強気な米経済指標が多くドル 買いに反応。ただクリンズパ ン発言から終盤にかけて失速した。	・スイスが政策金利を25BP引き上げ、 また声明で追加利上げを示唆 ・2月の米PPIは1.3%、3月のNY連銀 製造業指数1.9、同FF連銀製造業指 数0.2、1月の対米証券投資974億ド ルの買い越し	・月例経済報告「基調判断を据え置 き、景気は消費に弱さが見られるも の回復」 ・前FRB議長「サブプライム住宅ロー ン問題は小さな問題でない」	117.28 117.78 117.03 117.57	155.20 155.84 154.74 155.64	寄付 安値 高値 終値

* ご質問などはEメールにてお願い致します。アドレス info@fx-newsletter.com まで